

第三次プノンペン都洪水防御・排水改善計画 完成式

隈丸優次大使ご挨拶文

(平成27年11月5日(木) 8:00～、
於：プノンペン都内公園)

フン・セン首相閣下、

ブン・ラニー首相夫人、

パー・ソチェットボン プノンペン都知事閣下、

ご列席の皆様、

本日は、第三次プノンペン都洪水防御・排水改善計画の完成式に出席することができ、大変嬉しく思います。このたびの完成式を心よりお祝い致します。また、この式典に、フン・セン首相閣下をはじめとするカンボジア政府関係者の皆様、その他多くのカンボジアの皆様にご出席いただいていますことに感謝を申し上げます。

プノンペンでは、近年のカンボジアの堅調な経済発展と人口の増加に伴い排水量も増加しています。また、都内の排水路や下水道は老朽化が進んでおり、特に雨季には家屋の浸水や道路が水没するなどの被害を受けております。

プノンペン都における洪水対策の協力として日本は、1999年にマスタープランの作成を支援し、このプランに基づき2001年から無償資金協力を3つのフェーズにわけて行ってきました。第1、第2フェーズでは主にプノンペン都の南西地域と北東地域での堤防の強化、排水路の改修、排水ポンプ施設の更新等を行いました。

第2フェーズの中で、プノンペン都と日本が協力して整備したリバーサイドの公園が、プノンペン都民や観光客の皆様の憩いの場として、活用されていることをうれしく思います。

今回完成した第3フェーズではプノンペン都の南東地域を中心に排水管新設、貯留槽改修、維持管理車両8台の提供及び維持管理体制を強化するための技術指導を行いました。

また、これまでは整備された排水管にゴミ等がつまり排水効果が十分発揮されないケースがありました。供与された4台の汚泥吸引車と4台の高圧洗浄車を今回策定した維持管理計画に基づいて活用いただき、排水施設が効果を十分に発揮することを望んでおります。

このたび整備された施設や機材等により、雨季に深刻な洪水被害を受けていた住民、店舗、地元市場や公共施設が大きな被害を免れることができるものと心から期待致します。

最後になりますが、日本政府及び日本国民を代表して、改めて今回のプロジェクト実施にご尽力頂いている全ての皆様に感謝の意を申し上げますと共に、本プロジェクトで整備された施設や機材が長きにわたりプノンペン都民の皆様のために貢献し、カンボジア社会経済の発展に大きく寄与しますことを心から祈念致します。

ありがとうございました。